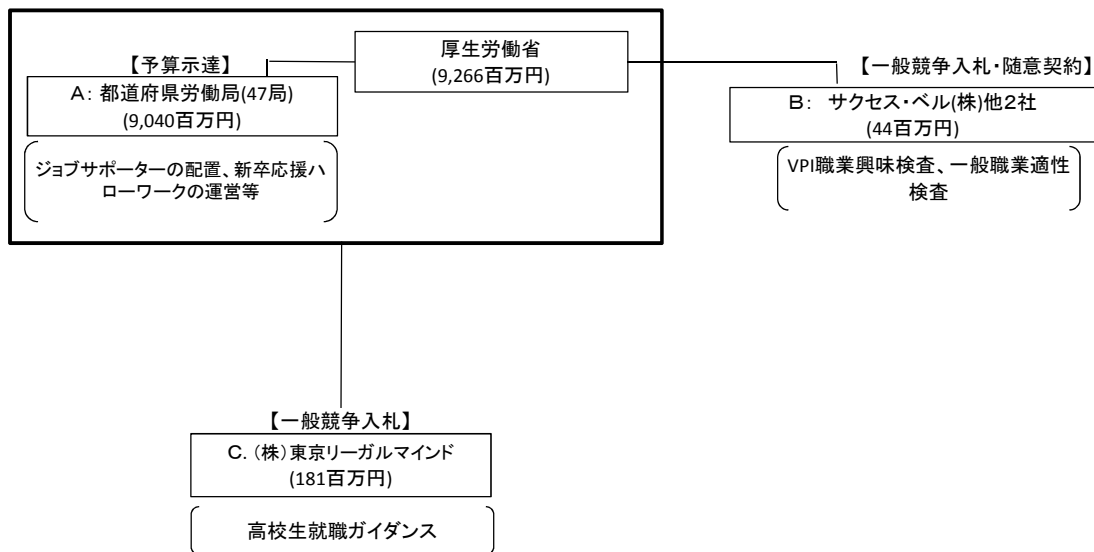


平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	新卒者等に対する就職支援			担当部局庁	職業安定局 派遣・有期労働対策部			作成責任者	
事業開始年度	昭和51年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	若年者雇用対策室			若年者雇用対策室長 牛島 聡	
会計区分	一般会計、労働保険特別会計雇用勘定			政策・施策名	IV-3-1 高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定促進を図ること				
根拠法令(具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号			関係する計画、通知等	日本再興戦略				
主要政策・施策	高齢社会対策、子ども・若者育成支援			主要経費	社会保障、その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	新卒者、既卒者等に対して各段階で就職に向けた適切な支援を行うことで、若年者のキャリア形成・雇用拡大を図る。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	新卒者及び既卒者(卒業後おおむね3年以内)を対象に、新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、学校訪問等により大学・高校等新卒者等に対する求人情報の提供、個別相談等きめ細かな就職支援を実施する。さらに、就職支援のためのセミナーや企業と新卒者等とのマッチングの機会等を設けるため就職面接会等を開催するとともに、就職後の定着支援を実施する。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
	予算の状況	当初予算	10,322	10,275	9,873	9,253	8,862		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	10,322	10,275	9,873	9,253	8,862		
		執行額	9,638	9,598	9,266				
	執行率(%)	93%	93%	94%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	平成27年度の学卒ジョブサポーターの支援による就職者数を186,000人以上とする。	学卒ジョブサポーターの支援による就職者数。	成果実績	人	193,562	200,386	198,575		
			目標値	人	124,000	176,000	183,000	186,000	
			達成度	%	156%	114%	109%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	平成27年度の新卒応援ハローワークにおける就職者数を100,000人以上とする。	新卒応援ハローワークにおける就職者数。	成果実績	人	94,173	99,942	104,849		
			目標値	人	61,000	88,000	98,000	100,000	
			達成度	%	154%	114%	107%		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	新卒応援ハローワークの来所者数			活動実績	人	709,648	699,864	640,763	
				当初見込み	人	545,000	671,000	601,000	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	執行額(百万円) / 学卒ジョブサポーターの支援による就職者数			単位当たりコスト	円	53,936	50,233	46,662	49,747
				計算式	/	10,440百万円 / 193,562人	10,066百万円 / 200,386人	9,266百万円 / 198,575人	9,253百万円 / 186,000人
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	執行額(百万円) / 新卒応援ハローワークにおける就職者数			単位当たりコスト	円	110,860	100,718	88,375	92,530
				計算式	/	10,440百万円 / 94,173人	10,066百万円 / 99,942人	9,266百万円 / 104,849人	9,253百万円 / 100,000人
平成27・28年度予算内	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	新卒者就職応援本部の設置に必要な経費	26	26	相談員数削減等による減。					
	新規学卒者等への支援に必要な経費	8,722	8,117						
	「若者応援企業宣言」事業に必要な経費	505	719						
	計	9,253	8,862						

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	我が国の社会・経済を担うべき新規学校卒業者を就職させることは社会的な要請であり、学校、民間等による支援では就職が難しい者に対しては、国費を投入して支援を実施する必要があると考えている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国による就職支援は、学校、民間等による支援では不十分な部分(支援者層、支援時期等)を担っており、適切である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	未内定者が一定数いる中で、ターゲットを絞り明確な数値目標を設けて実施しており、今後我が国の社会・経済を担う新規学卒者を就職させることは極めて重要であり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	民間企業によって代わることが可能な事業(高校生就職ガイダンス等)については、一般競争入札において選定をしている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	我が国の社会・経済を担うべき新規学校卒業者に対して、無料の職業紹介を始めとする支援を行っている。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	国による就職支援は、学校、民間等による支援では不十分な部分(支援対象、支援時期等)を担っており、過剰な支出は行っていない。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	国による就職支援は、学校、民間等による支援では不十分な部分(支援対象、支援時期等)を担っており、不必要な支出は行っていない。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	平成28年度より民間企業によって代わることが可能な事業については民間競争入札導入予定。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果目標を超える実績となっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本事業においては一定の成果をあげており、現状において他に代替する手段・方法は考えられない。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	就職状況が改善してきている中でも、一定程度の実績を上げられている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	新卒応援ハローワークに対する認識は着実に高まっている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	平成20年度秋以降の急激な雇用失業情勢の悪化に伴い、新規学卒者等をとりまく就職環境は厳しい状況にあったが、平成22年度から新卒応援ハローワークを設置しジョブサポーターによる個別支援等きめ細やかな就職支援を実施するなどの取組の結果、成果実績(アウトカム)である就職者数は目標値を上回り、新規学卒者等の就職支援に一定の効果を受け、効果的な就職支援サービスを提供できている。			
	改善の方向性	一部の新卒応援ハローワークにおける求職者支援セミナー等について、平成28年度より「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」(平成18年法律第51号)に基づく総合評価落札方式による入札を導入し、競争性の確保を図る予定である。			
外部有識者の所見					
新卒者に対する就職支援業務の存在を初めて知った。確かに新卒者の内定率が低い時には深刻な問題だったのだろうが、規制改革の下で粗製濫造された大学にも学生の就職相談に乗る義務があるものと思われる。去りとは言え、就職困難な新卒者を何らかの方法で救済する必要も認める。成果の指標としてジョブサポーターの支援による就職者に係る費用単価5万円前後が果たして尺度になるのかは疑問がある。現在のサポート体制に対する評価を別の方法によって検証すべきではないか。多額の予算を投入しているのだから、その成果の測定には多面的な評価が必要。(増田)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
通現り状	点検結果・改善の方向性は妥当であり、引き続き、事業の適正な執行に努めるとともに、成果を別の方法によって検証すること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	成果指標に「新卒応援ハローワークにおける就職者数」を追加し、単位あたりコストについても「執行額/新卒ハローワークにおける就職者数」を算出することとした。より効率的な事業実施のため、相談員等の削減により、概算要求の削減に努めている。				
備考					
・単位あたりコストについて、執行額を切り分けられないため便宜上総額により算出している。 ・成果指標・活動指標について、本事業は平成25年度まで復興関連でも同様の事業を実施しており、各実績における復興関連分と一般施策分の切り分けが困難であるため、総数により算出している。					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	799	平成23年度	799	平成24年度	705
平成25年度	547	平成26年度	544		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.東京労働局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	ジョブサポーター等の経費	659			
事業費	新卒応援ハローワーク等の借料、事業に必要な消耗品等の購入費等	289			
旅費	学校訪問等に必要な旅費	2			
計		950	計		0
B.サクセス・ベル(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	VPI職業興味検査問題用紙等	29			
計		29	計		0
C.(株)東京リーガルマインド			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	高校生に対する就職ガイダンス	181			
計		181	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.都道府県労働局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	950	—	—
2	大阪労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	504	—	—
3	北海道労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	415	—	—
4	愛知労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	378	—	—
5	福岡労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	337	—	—
6	埼玉労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	307	—	—
7	千葉労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	303	—	—
8	兵庫労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	294	—	—
9	神奈川労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	269	—	—
10	宮城労働局	新卒応援ハローワーク等にジョブサポーターを配置し、大学・高校等新卒者等に対する個別相談等きめ細かな就職支援を実施。	251	—	—

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	サクセス・ベル(株)	VPI職業興味検査問題用紙等の購入	29	4	99.7%
2	(株)アイネット	一般職業適性検査問題用紙等の印刷	10	3	74.6%
3	協新流通デベロッパー(株)	一般職業適性検査問題用紙等の発送	5	随意契約	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京リーガルマインド	高校生に対する就職ガイダンスの委託	181	4	55.6%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					